



学校教育目標
 ・進んで学ぶ生徒
 ・心豊かな生徒
 ・健康な生徒

みんなで創る みんなの北中城中学校
 生徒・職員・保護者・地域で
 心一つに！ KNG（北中城中学校）

令和7年7月2日
 北中城中学校
 学校だより第7号

6月の平和月間！平和学習に取り組みました②

平和学習(フィールドワーク) 6月20日(金)に3年生は、平和祈念資料館・平和の礎・系数壕を訪れて平和学習を行いました。6月初めから取り組んできた平和学習のまとめとして、沖縄戦の実相にふれてきました。平和祈念資料館には本校の他に多くの学校が訪れていました。本校の生徒は「平和学習のしおり」を持って、資料を読んで熱心にメモをとって学習を深めていました。平和祈念資料館と系数壕では撮影禁止でしたので、生徒の感想を抜粋して学習の様子をお伝えします。



(系数壕に入る前にガイドさんの説明を聞く3年生)



(平和の礎の親戚の名前を探し、写す3年生)

○系数壕に入っの感想

- ・「中に入って懐中電灯のあかりを消すと真っ暗になって、何も見えなくなって 怖かった。ガマの中はゴツゴツしていたから歩きにくかった。」 O・Sさん
- ・「こんな小さなガマの中が病院の役割としていたことに驚いたし、病院の役割がなくなって、その後に悲しい、悲劇があったことがよくわかりました。平和学習の必要理由がよくわかりました。」 M・Nさん

○平和の礎の刻銘を見ての感想

- ・「戦争でどれほど多くの方が亡くなったのか、改めて知った。」 R・Rさん
- ・「数字を出されても想像しづらかったのですが、礎を見てこれほどまでに人数が多いのだと実感しました。」 I・Aさん

○平和祈念資料館で実物資料・写真パネル・証言文・証言映像を見ての感想

- ・「少年や少女、家族などいろんな人が亡くなっていて、見てるだけでも悲惨なことが伝わってきました。」 M・Mさん
- ・「人だけじゃなく、動物もたくさん亡くなったんだと知った。島袋さんという方が動画で今も後世に発信してくれてありがたいと思った。」 S・Rさん

平和学習 1年生 1学年は7月1日(火)の5, 6校時に当真ユリ子さんと仲村武雄さんをお招きして「戦争体験者に学ぶ」のテーマで平和学習を行いました。北中城村役場生涯学習課の山城さん、山内さんがコーディネーターとして会を進行し、子ども達の質問に対して、当真ユリ子さんと仲村武雄さんが答えていく形式でした。体験者のお話を直接聞くことができ、子ども達にとって貴重な学習となりました。次号で感想をお伝えします。



(生徒の質問に答える当真ユリ子さん)



(生徒の質問に答える仲村武雄さん)